



長浦地区 社協便り



第 16 号

発行日 令和元年9月30日
発行責任者 長浦地区社会福祉協議会
会長 森岡 かおり
連絡先 TEL 63-3888
(袖ヶ浦市社会福祉協議会)

『見守り事業部会』に改称

今年度、長浦地区社会福祉協議会では、長年、主要事業部会であった「給食サービス事業部会」を「見守り事業部会」に変更いたしました。これまで給食サービスの副次的な目的であった見守りを主体とする事業とするためです。従来通り給食サービスも行いますが、これを機にひとり暮らし高齢者等の見守り訪問事業を次のように規定いたしました。

- ・対象者 ①袖ヶ浦市内居住する満75歳以上のひとり暮らし高齢者
②満80歳以上の夫婦のみ世帯（夫婦とも満80歳以上）
※ただし、①・②どちらに該当になった方でも同一敷地内及び隣接する土地に親族が居住する方は対象になりません。
- ・配布日 毎月第3水曜日
敬老会開催月も給食を配布し、見守り活動をする。

これまで通り、民生委員児童委員が訪問し給食配布を行います。詳しい事は、お近くの民生委員児童委員にお尋ねください。

一某月の給食配布日一



配布品が到着、手分けして分配場所へ



今月は和菓子？



自転車で訪問する委員もいます



待ち受ける高齢者宅へ

地域包括支援ながうらサブセンター / 長浦地区フランチの紹介

長浦地区社協便り14号（平成30年9月30日発行）で『地域包括支援ながうらサブセンター』を紹介いたしましたが、今回はその関連窓口である『長浦地区フランチ サニーヒル』（以下、フランチ・サニーヒル）を紹介します。

フランチとは、24時間365日相談受付が可能な窓口で、地域の身近なところで相談を受け、地域包括支援センターにつなぐ窓口です。先日、広報事業部会では坂本公園そばにある“フランチ・サニーヒル”の茅野（かやの）相談員を訪問し、日常の活動内容などのお話を伺ってきました。

『フランチ・サニーヒル』の受け持ち担当地区は、長浦、蔵波、蔵波台、今井、久保田、代宿でこの地区には高齢者世帯が2,000世帯あるそうです。この高齢者のお宅を訪問し、困っている事、万一の場合の連絡先等を伺ったり介護や福祉に関する情報を提供をしています。訪問は原則として、事前連絡をせずに訪問することになっていますが、身分を信用してもらえずお話を伺うまでに時間がかかったり、時には訪問を拒絶されることもあるそうです。相談員になって3年目の茅野さんにとって、これが一

番の悩みになっているようです。前触れなしの訪問は訪問世帯の日常の生活実態を把握するためでもあり、これからも訪問の趣旨を理解してもらえよう努めていきたいと言っています。高齢者を狙った詐欺被害の多い昨今、無警戒に突然の訪問者を受け入れるのも不用心であるので、身分証明書の確認はしっかりして欲しいとも言っています。

いろいろお話の最後に、地域の皆さんにお願いしたいことを伺うと“高齢者世帯以外の方で、高齢者の方が困っているようなことに気づいたことがあれば気軽に窓口へ電話連絡等をして欲しい。高齢者世帯の中には、窓口を利用すること自体を思い浮かばない人もいる”とのことでした。窓口の連絡先は、以下の通りです。



長浦地区フランチ サニーヒル
袖ヶ浦市久保田1857-9 (☎0438-63-0058)
相談員 茅野健太郎

ふれあい長楽サロン・なごやか交流会



出だしが勝負です



猛烈なデッドヒート

親子・地域の世代を超えた交流の場である「なごやか交流会」と高齢者の交流の場の「ふれあい長楽サロン」を各地域で行いました。上期は子どもと高齢者がもっと自然に交流できるように合同での交流会も行いました。ゲームなどを通じて子どもたちと昔の子どもたち(?)が自然に遊ぶ機会をこれからも増やしていきたいと思っております。
《児童対応事業部会、サロン事業部会》



じよーず！



また、来年やりたいです

今日は楽しかった？



大勢の子ども達が集まってくれました



オレの勝ち



あれー

もっと左と言ったのに



ポッチャって意外と楽しい



自分で割ったスイカのお味は？



まずは、ウォーミングアップ



昔の子どもも真剣です



ビデオ判定が必要です



クールダウンして、後半勝負

お花見昼食会



談笑しながら昼食、おいしいです

6月18日(火)、蔵波地区社会福祉協議会と合同のお花見昼食会を、ひとり暮らしの高齢者の方に集まっていた「老人福祉会館」にて実施しました。食事と手品や舞踊などの演芸を楽しみ、木更津警察署のサックス演奏を交えた防犯・交通安全の話に耳を傾け、食後には、アコーディオン伴奏によるなつメロなどをみんなで歌い、あっという間の時間でした。
《見守り事業部会》

『敬老会』が中止に

未曾有の強風を伴った台風15号により多くの方々被害を受けられました。その後の長い停電による不便な生活や混乱も続きました。災害に遭われた方々には心よりお見舞い申し上げます。

台風15号が通り過ぎた6日後の9月16日に開催予定だった令和最初の「敬老会」は、会場となる長浦公民館が被災者支援センターとして活用されるなどのため中止せざるを得ませんでした。苦渋の決断でしたが、この日

を楽しみにして下さった方、出演予定の方々にはお詫び申し上げます。また、今年金婚式を迎え「敬老会」にてお祝いを受賞される予定だったご夫婦の方々には、あらためて紙面をお借りしお祝い申し上げます。

来年は、今年の方も取り返すつもりで皆さんに喜んでいただける「敬老会」にしたいと思っております。
《高齢者事業部会》



懐かしいアコーディオンが会場に響きわたる